

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

		施設所管課	市民部 自治協働課
施設名	大津市木戸交流センター		
指定管理者	社会福祉法人 大津市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
指定管理料	年額3,050,000円（令和3年度）（総額 15,130,000円）		
設置目的	住民相互の交流の促進及び連携意識の高揚を図り、地域社会の発展に寄与するため、大津市木戸交流センターを設置する。		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大津市木戸交流センター条例第3条に規定する事業の実施に関する業務 ・大津市木戸交流センター条例第4条に規定する集会室等の使用の許可に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 		

所管課 総合評価	I~IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	
新型コロナウイルス感染拡大に伴うまん延防止等重点措置、緊急事態宣言により、8月から9月にかけての利用の落ち込み、また令和4年1月以降の感染拡大第6波による利用の落ち込みがあったものの、有料利用の増加により、令和2年度に比べ収支差額が改善されている。 利用者からの苦情もなく、感染防止対策やセンター内の消毒を行いながら、地域の方々が安心して利用できるセンターとして適切に管理運営されている。		

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	事業計画に基づき、運営している	B (良好)	事業計画に基づき、運営をしている。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	事業計画に基づいた職員配置を行っており、職員の労働条件等においても適正に実施している	B (良好)	事業計画に基づいた職員配置を行っており、職員の労働条件等においても適正に実施している。
	職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	救命訓練や消防訓練等を実施	B (良好)	救命訓練や消防訓練等を実施している。
	法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	法令・条例を遵守している	B (良好)	法令・条例を遵守している。
	個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	個人情報の取り扱いについては、協定書に基づき適切に行っている	B (良好)	個人情報の取り扱いについては、協定書に基づき適切に行っている。
	管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	管理記録について適切に整備・保管している	B (良好)	管理記録について適切に整備・保管している。
	連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	市へ報告すべき事項については、連絡・調整を行い、報告書等については、速やかに提出を行っている	B (良好)	市へ報告すべき事項については、連絡・調整を行い、報告書等については、速やかに提出を行っている。
	緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保するとともに、マニュアルを整備し、対応している	B (良好)	緊急時の連絡体制を確保するとともに、マニュアルを整備し、対応している。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】			B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 <input type="checkbox"/> 開館日、開館時間を遵守していたか。 <input type="checkbox"/> 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	定められた開館日、閉館時間を遵守している また、事故防止・安全確保のためのマニュアルを整備し、職員へ周知徹底している	B (良好)	定められた開館日、閉館時間を遵守し、事故防止・安全確保のためのマニュアルを整備し、職員への周知を徹底している。
	利用状況 <input type="checkbox"/> 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	概ね昨年度並みの利用件数、利用者数となった 有料利用については、昨年度実績を上回っている	B (良好)	概ね昨年度並みの利用件数、利用者数となり、有料利用については、昨年度実績を上回り適正な実績である。
	利用者対応 <input type="checkbox"/> 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 <input type="checkbox"/> 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 <input type="checkbox"/> 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	施設管理運営マニュアルに基づき、利用者対応等適切に対応している	B (良好)	施設管理運営マニュアルに基づき、利用者対応等適切に対応している。
	業務運営（全体） <input type="checkbox"/> 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	概ね計画どおり実施している	B (良好)	概ね計画どおり実施している。
	自主事業運営 <input type="checkbox"/> 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 <input type="checkbox"/> 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 <input type="checkbox"/> 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか <input type="checkbox"/> 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	自動販売機を設置し、ご利用者の利便性の向上を図った	B (良好)	自動販売機を設置し、利用者の利便性の向上を図っている。
	維持管理 <input type="checkbox"/> 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 <input type="checkbox"/> 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 <input type="checkbox"/> 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 <input type="checkbox"/> 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 <input type="checkbox"/> 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	施設・設備の維持管理を適切に行っている また、利用者から新たな要望等があれば応えられるよう努力している	B (良好)	施設・設備の維持管理を適切に行なっている。
	情報提供 <input type="checkbox"/> 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 <input type="checkbox"/> ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	事業団ホームページにより情報発信している	B (良好)	施設案内等のパンフレット等を整備している。ホームページの管理を適切に行っている。
	環境配慮 <input type="checkbox"/> 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	省エネ等職員一丸となって取り組んでいる	B (良好)	省エネ等職員一丸となって取り組んでいる。
	意見・要望・苦情 <input type="checkbox"/> 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 <input type="checkbox"/> 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	要望・苦情については、迅速かつ適正に対応しており、管理運営に反映している	B (良好)	要望等について、迅速かつ適正に対応し、管理運営に反映している。
	利用者アンケート <input type="checkbox"/> 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	センター窓口の投書箱及びアンケートを実施し、利用者からのニーズ等を管理運営に反映することで利用者の満足度を高めるよう努力している	B (良好)	投書箱の設置、アンケートを実施し、利用者ニーズを管理運営に反映するよう取り組んでいる。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価 【標準10項目/当施設10項目】			B(良好)		B(良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 <input type="checkbox"/> 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 <input type="checkbox"/> 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 <input type="checkbox"/> 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	利用料金徴収・減免・還付について適切に処理している	B (良好)	利用料金徴収・減免・還付について適切に処理している。
	収支状況 <input type="checkbox"/> 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 <input type="checkbox"/> 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	施設利用料収入は増収し、収入は概ね昨年度並み、支出は抑えることができた 収支差額は改善されている	B (良好)	施設利用料収入は増収し、収入は概ね昨年度並み、支出を抑え、収支差額は改善されている。
	経費節減の取組 <input type="checkbox"/> 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 <input type="checkbox"/> 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	各種管理委託業務の業者選定は、可能な限り入札方式を採り、事業団が管理運営を行う他の施設との共通業務については、一括契約することにより経費の節減を行っている また、人件費は、木戸サービスセンターの職員が兼務することにより削減している	B (良好)	入札による業者選定、共通業務の一括契約、木戸サービスセンターとの職員兼務により経費削減に取り組んでいる。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価 【標準3項目/当施設3項目】			B(良好)		B(良好)
Ⅳ その他(独)	その他 <input type="checkbox"/> 努力事項として掲げた地域貢献活動の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	地域のサロン等の中止が続いており、隣接するデイサービスセンターの職員を派遣した活動はできなかった	B (良好)	新型コロナウイルス感染症に伴い予定していた体操教室など活動は中止になったが、地域貢献活動に取り組む姿勢が見られた。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価 【当施設1項目】			B(良好)		B(良好)

指定管理導入施設実績評価シート（令和3年度）

主な成果 (全体)	使用料（利用料）	目標	191 千円	⇒	実績	128 千円
	稼働率	目標	10 %	⇒	実績	5.48 %
	利用者数	目標	4,000 人	⇒	実績	2,532 人
	【指定管理者コメント】					
新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えない中、今年度もその大きく影響を受け、使用料、稼働率、利用者数いずれも目標には届かなかった。特に緊急事態宣言の発令後、第6波流行後の落ち込みが大きく、第Ⅱ期、第Ⅲ期の利用者数は昨年度実績を下回る結果となった。しかし有料利用については昨年度よりも伸びてきており、施設利用料収入も増収となっている。						
【施設所管課コメント】						
年間を通じて新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設の利用を自粛する傾向が続くなかで、使用料、稼働率、利用者数いずれも目標には届いていないが、有料利用の増加による増収、支出の抑制により収支を差額改善されていることは、管理者の努力であり評価できる。昨今の新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みると、令和4年度については利用者数の回復が見込まれるため、引き続き必要な感染防止対策を行い、地域住民が安心して利用できるよう適切な管理運営を継続されたい。						

自主事業 実施による 成果	<主な自主事業の実施状況>				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項（「未実施」の場合はその理由）
	自動販売機設置	自主事業	飲料水の提供	実施	
【指定管理者コメント】					
ご利用者の利便性向上を目的として、飲料水提供のため自動販売機の設置を行っている。					
【施設所管課コメント】					
利用者の利便性の向上については、自動販売機の設置により一定の成果が上がっているが、コミュニティ活動の推進に寄与する自主事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施できていないため、令和4年度の取り組みを期待する。					

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】
	昨年度と比較して有料利用の増加、それに伴う利用料収入の増収はあるものの、どちらも当初の計画の70%前後でとどまっている。このままでは修繕等の支出が今後あった場合、収支のバランスが取れなくなってくる可能性がある。利用者（特に有料利用）を増やしていく必要がある。
	【施設所管課コメント】
	有料利用を増やして収支のバランスが取れるよう、積極的な情報発信等により目標達成に努められたい。

特記事項等

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

指定管理者自己評価

➡

所管課評価

➡

指定管理者

➡

送付

➡

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)